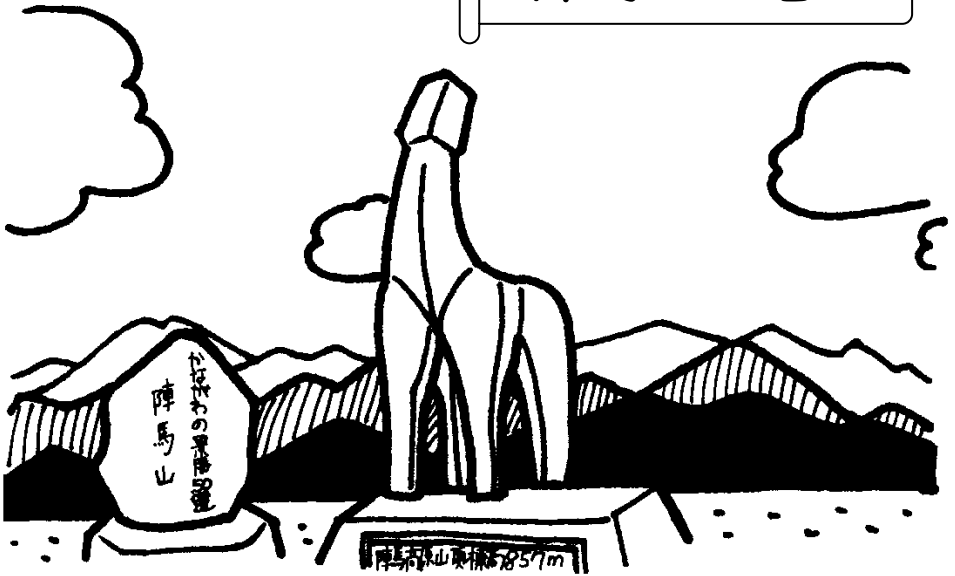


発見！！

さがみはら

じんばさん まき
陣馬山の巻



● はじめに

「潤水都市 さがみはら」と言われる相模原市は、清らかな水と豊かな自然に恵まれています。

特に橋本図書館がある緑区は、川や湖だけでなく緑豊かな山もたくさんあります。

今回は相模原市と八王子市の境に位置し、頂上にある馬の像で親しまれている陣馬山を紹介します。

● 陣馬山とは

相模原市と東京都八王子市の境にある標高857メートルの山です。山頂からは360度、素晴らしい景色が楽しめます。晴れた日には、富士山、丹沢や秩父の山々、遠くは筑波山や房総半島まで見ることができます。

山頂には茶屋があり、四季を通して登山を楽しめます。特に春の桜と新緑、秋の紅葉の季節はベストシーズンです。

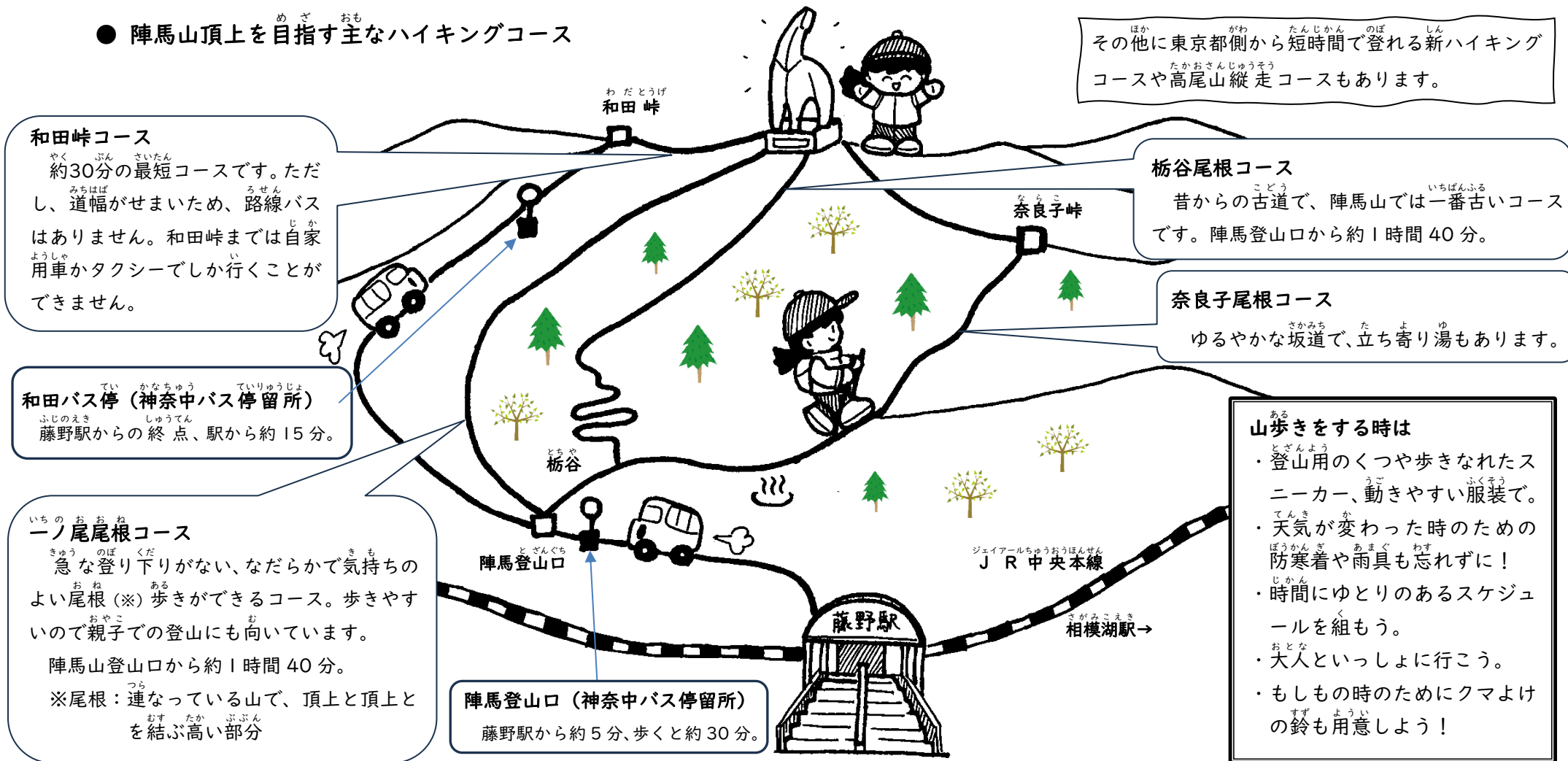
また「関東の富士見百景」「かながわの景勝50選」にも選ばれています。

● 陣馬山の昔

戦国時代に甲斐の武田氏と相模の北条氏が陣を構えたため、陣場と言われたとも、武田氏が陣馬を置いたために名づけられたとも言われています。武田氏が北条氏と戦った時に周辺の鷹取山や鉢岡山などと共に築いたのろし台(※)の跡が今に伝えられています。

※のろし台：昔合図のために、火を燃やしてけむりをのぼらせるために造られた台

● 陣馬山頂上を目指す主なハイキングコース



●陣馬山周辺

○にほんの里100選(旧藤野町佐野川地区)

かつては旅人や商人でにぎわった里山の町で、当時のおもかげを残す古民家、土蔵のある街並み、山の傾斜面にある茶畑やそこでの生業の歴史が評価されました。(平成21年)

○かながわのまちなみ100選(和田地区)

沢井川に沿って走る旧甲州街道、現在の県道佐野川上野原線沿いに発達しました。昔ながらの民家や長屋門の旧家、草ぶきの家などが残っていて、のどかな街並みとなっています。(昭和62年)

<参考にした本>

- ・『藤野の山と峠』

植木知司／編 北丹沢山岳センター 2003 (KI-29／藤野)

- ・『わたしたちのふじの』

藤野町文化財保護委員会／編 藤野町教育委員会 1990 (KI-29／藤野)

- ・『丹沢・陣馬周辺自然情報』

神奈川県公園協会／編 神奈川県公園協会 2015 (K0-40)

- ・『津久井郡文化財 史跡埋蔵編 [製本]』

津久井郡文化財調査研究会／編 新津久井地域広域市町村圏計画推進協議会 1984

(KI-06／津久井)

- ・『藤野町 観光案内』

(KI-29／藤野)

- ・『にほんの里100選ガイドブック』

森林文化協会／編 森林文化協会 2009 (TR291.093)

<参考にしたホームページ>

- ・藤野観光協会ホームページ

<https://www.info-fujino.com>

第85号 令和8年3月発行

発行：相模原市立橋本図書館

でんわ：042-770-6600 ファックス：042-770-6601

ホームページ

<https://www.lib.sagamihara.kanagawa.jp/index.html>